



2021~2022年度

糸魚川

“SERVE TO CHANGE LIVES”

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



2021. 10. 7

第2920回例会

No.11

会長 田邊 榮三 クラブ会報雑誌 藤巻 賢策
 例会場 糸魚川信用組合本店 Tel.552-9880(呼出)
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 創立 1960. 9. 10 承認 1960. 10. 12
 事務局 新潟県糸魚川市寺町 糸魚川商工会議所内 Tel (025)552-1225
 糸魚川RC HP <http://itoigawa-rc.jp> 第2560地区HP <http://www.rid2560niigata.jp/>

本日のプログラム

- ・点鐘
- ・国歌 君が代
- ・四つのテスト
- ・会歌 奉仕の理想
- ・会長あいさつ
- ・幹事報告
- ・委員会報告
 - 親睦委員(誕生祝・結婚祝)
 - ニコニコ箱担当委員
 - その他委員会
- ・会員卓話
 - 一米山月間
 - 米山獎学生(上越教育大学大学院)
 - 邱 靖森(キュウ セイミョウ)さん
 - 「私の故郷と留学生活」
- ・点鐘

幹事報告

◆9/30(木)第4回定例理事会が例会場にて開催されました。出席者 9名

<議題>

1. 10月の例会スタイル、プログラムについて
 - ①例会スタイル
 - 先月と同じ。12時点鐘、お持ち帰り弁当
 - ②プログラム
 - 7日(木) 米山獎学生 邱 靖森さん
 - 16日(土) 14日(木)の移動例会
 - 縄文の森草刈り、整備、植樹式
 - 21日(木) 年6回の休会日
 - 28日(木) 地域支援員 船田幸裕様
 - ③例会食事業者
 - 7日 ブォーノ、16日くろひめ、28日泉家
2. ロータリー財団補助金事業(社会奉仕事業)
 - 「縄文の森草刈り、植樹式」について
3. 第28回第7分区IMについて
 - …11/20(土)ホテルハイマート 60%25名登録
4. 高田RAC創立50周年記念式典登録について
 - …11/13(土)デュオ・セレッソ 田邊会長出席
5. 「いといがわミライト2021」協賛について
 - …復興地域づくり基金活用会計より50,000円
6. 「糸魚川得本」協賛について
 - …1冊1,000円 会員数分を協賛
7. 20-21年度事業「百科事典」寄贈について
 - …寄贈とクラブの印を押印する
8. 第2740地区佐賀・長崎豪雨災害支援金について
 - …クラブ会計より40,000円送金
9. 会員増強について
10. その他 次回理事会日 10/28(木)

次回例会プログラム

◇10月16日(土)

9:00~ 草刈り
 11:30~ 縄文の森植樹

出席報告

◆9月30日(木) 17名

親睦委員会

◇10月誕生日祝

6日 中濱 智君	16日 永野正司君
26日 小田島修平君	

◇10月結婚記念日祝

6日 齋藤正明君	9日 黒石 孝君
10日 新保照代君	11日 安田貴志君
18日 山岸美隆君	19日 建部 進君
28日 猪又直登君	

先週のビジター

糸魚川中央RC 椿井琢光君 9月30日(木)

10月のR/Iレート 112円／1ドル

社会奉仕事業・ロータリー財団地区補助金事業
「長者ヶ原遺跡公園縄文の森」
草刈り・整備・植樹式のご案内

10月16日(土) 縄文の森周辺

9:00-11:00 草刈り、整備(会員)
11:30-12:00 山桜7本の植樹(市民・会員)
※14日(木)例会の移動例会となります。
多数ご参加下さい。
参加者はロータリーキャップをお忘れなく

ニコニコ箱 9月30日

椿井琢光君 (糸魚川中央RC会員)

コロナのため、1年半程マークアップができませんでした。最初のマークアップはやはり糸魚川RCです。よろしくお願いします。

池原英男君 誕生日祝いただきました。

ありがとうございます。

渡邊 博君 おかげさまで入会して3ヶ月になりました。引き続きよろしくお願ひします。

同好会情報

◆麻雀同好会

9/22(水)社交室にて開催されました。
出席者 4名

◇ゴルフ同好会 11月例会開催案内

日 時 11月9日(火)
会 場 小杉カントリークラブ
9:00スタート

中央RCコーナー

10月8日(金)
会員 齋藤隆生君
「コロナ最前線の現状」

9月30日例会

どうぶつのきもち
代表 多田松樹様



「糸魚川市野良猫と人との共存プロジェクト3
野良猫を通じて教えてもらった問題点」

平成25年2月、「どうぶつのきもち」へ加入以来、活動をしており、令和3年6月より新潟県環境審議会の委員を務めています。

このような活動を始めたきっかけは、動物好きでもない私の家に一匹のシャム猫が迷い込んだことからでした。飼い猫がどうしてこうなったのか。という疑問からの活動でしたが、活動をしていくことで問題点がいろいろみえてきました。

平成27年の動物愛護法の改正により殺処分数は大きく減少しました。犬と猫の場合を比べても犬は収容されても飼い主の元へ戻ることが多いですが、猫の場合は収容数が多く、殺処率も高くなります。

猫は出産頭数も多く、また犬との大きな違いが人になかなか慣れないということも殺処率に反映されます。殺処を無くすにはどうしたらいいか。

- 1.飼い主、国民意識の向上
- 2.適正飼育の浸透、広報、普及啓発、教育の場への展開
- 3.引き取り数の削減(法律で年を取った猫の引き取りができないようになった)
- 4.飼い主の責任、安易な購入、遺棄防止(罰金が科せられます)の向上
- 5.飼い主への返還と適正譲渡の実施
- 6.引き取った犬猫の飼い主への返還、適正譲渡の推進などが考えられます。

また、野良猫問題解決のために活動しています。繁殖させないためにクラウドファンディングを用いての不妊手術費用を募り、「糸魚川市野良猫と人との共存プロジェクト」立ち上げ、TNR活動をしています。TRAP(捕まえ)、NEUTER(手術)、RETURN(戻す)の一連の作業をTNR活動と言い、手術済とわかるようにオスは右、メスは左耳をカットします。このような活動にはどうぶつ基金の協力や移動手術車での出張の協力も得ています。

このTNR活動は地域住民全体の利益に資する環境改善活動の一つであり、終わりの見えない活動ですが、野良猫問題の解決に必要なものは地域で見守り、未然に防止することです。

個人寄付

9月30日例会 (3名 9,000円)

(円)

氏名	スマイル収入	ロータリー財団	米山財団	氏名	スマイル収入	ロータリー財団	米山財団
椿井 琢光君		2,000	1,000	椿井 琢光君	3,000		
渡邊 博君	2,000	1,000		合計	5,000	3,000	1,000